

第4回・5回  
同時募集！！

## START プログラム募集要項

第4回 ～アメリカの大学，社会と文化～

第5回 ～ベトナム戦争の痕跡とホーチミン市の発展を体感する～

### 1. START プログラムとは

START（スタート）プログラムの目的は、海外経験の少ない新入生を対象に、海外の大学やその周辺都市を訪問し、日本と異なる文化や環境を体験する機会を提供し、国際交流や留学への関心を高めるきっかけをつくることです。また、START プログラムでは、参加費用の一部を広島大学基金から補助することで学生の経済的負担を減らし、より多くの学生が留学に挑戦する可能性を広げることを目指しています。加えて、第4回のアメリカ版に限り、留学生交流支援制度（ショートビジット）の補助も受けています。

### 2. 第4回 START プログラムの概要

- a) プログラム内容： 第4回 START プログラムでは、米国の協定大学の一つであるジェームスマディソン大学（ヴァージニア州）を2週間訪問し、現地大学教員による講義やワークショップ、現地学生との交流、大学周辺及びワシントンDCでのエクスカージョンなどを行います。また、きめ細やかな事前学習・事後学習を通じて現地での体験をより効果的に吸収し、ふりかえり、内在化するプロセスをサポートします。
- b) 対象学生： 学部1年生 \* 日本で初等・中等教育を受けた、海外経験の少ない人を優先
- c) 募集人数： 25名
- d) 渡航・研修先： アメリカ合衆国ヴァージニア州ハリソンバーグ  
ジェームスマディソン大学
- e) 実施予定期間： ① 事前研修：2011年12月～2012年2月  
② 現地研修：2012年2月18日（土）～3月4日（日）（15泊16日）  
※ 成田国際空港集合・解散  
③ 事後研修：2012年3月28日（水）
- f) 学生負担費用： 13万円（自己負担額5万円＋ショートビジット奨学金8万円）  
※ 参加費用に含まれるもの： 航空運賃，プログラム費，現地宿泊費，一部の食事代  
※ 参加費用に含まれないもの： 海外旅行保険料（大学指定のもの），パスポート申請費用，ESTA（電子渡航認証システム）申請料，国内交通費・宿泊費，食事代，お小遣いなど
- g) 引率： 広島大学国際センター 堀田泰司准教授
- h) 宿泊場所： ジェームスマディソン大学寮を予定
- a) その他： 本プログラムは、事前学習・事後学習を含むすべての行事に参加することが参加の条件です。また、研修終了後にレポートの提出及びプログラム評価への協力が義務付けられています。

### 3. 第4回研修先の紹介： James Madison University, Virginia

- a) ジェームスマディソン大学 <http://www.jmu.edu/>  
ジェームスマディソン大学（JMU）は、1908年に創立された公立大学で、「Knowledge is liberty（知識は自由なり）」のモットーのもと教育が行われています。現在は、文学部，経営学部，教

育学部，科学技術部，科学・数学部，芸術学部，大学院専門職課程の7つの学部によって構成されており，世界78か国から集まった約19,000名の学生が学んでいます。

b) ヴァージニア州

ジェームスマディソン大学のあるヴァージニア州は，米国東部に位置し，首都ワシントン D.C. から2時間の距離にあります。ヴァージニア州には，歴史ある建物や博物館，美術館などの観光名所が多くあるだけでなく，シュナンドー国立公園をはじめとした多数の国立公園があり，自然が豊かなことで知られています。

#### 4. 第5回 START プログラムの概要

- a) プログラム内容： 第5回 START プログラムでは，広島大学ベトナムセンターを開設しているベトナム国家大学ホーチミン市校人文社会科学大学（ホーチミン市）を2週間訪問し，現地大学教員による講義，現地学生との交流，工業団地見学，文化体験，ホーチミン市近郊の見学などを行います。また，きめ細やかな事前学習・事後学習を通じて現地での体験をより効果的に吸収し，ふりかえり，内在化するプロセスをサポートします。
- b) 対象学生： 学部1年生 \* 日本で初等・中等教育を受けた，海外経験の少ない人を優先
- c) 募集人数： **34名** \* 広島大学教職員が引率
- d) 渡航・研修先： ベトナム社会主義共和国 ホーチミン市ほか  
ベトナム国家大学ホーチミン市校人文社会科学大学（広島大学ベトナムセンター）
- e) 実施期間： ①事前研修：2011年12月～2012年2月  
② 現地研修：2012年2月29日（水）～3月13日（火）（13泊14日）  
※ 関西国際空港集合・解散  
③ 事後研修：2012年3月29日（木）
- f) 学生負担費用： 5万円  
※参加費用に含まれるもの：航空券，宿泊費，現地交通費，プログラム費，一部の食事代  
※参加費用に含まれないもの：海外旅行保険料（約1万円），パスポート申請費  
（5年用¥11,000），日本国内交通費，お小遣い（食費含む）など
- g) 引率： 広島大学文学研究科 八尾 隆生教授  
広島大学保健管理センター 日山 亨助教（内科医）
- h) 宿泊場所： ベトナム国家大学ホーチミン市校人文社会科学大学から徒歩2分の学生宿舎を予定
- i) 注意事項： 出発までに，A型肝炎の予防接種を2回，大学指定の病院で受けて頂きます  
（費用は大学が負担）。
- j) その他： 本プログラムは，事前学習・事後学習を含むすべての行事に参加することが参加の条件です。また，研修終了後にレポートの提出及びプログラム評価への協力が義務付けられています。

#### 5. 第5回研修先の紹介： University of Social Sciences and Humanities, Ho Chi Minh City

- a) ホーチミン市人文社会科学大学 <http://www.hcmussh.edu.vn/ussh/>  
ホーチミン市人文社会科学大学（USSH）は，ベトナム国家大学ホーチミン市校（VNU HCMC）の中の専門大学の一つで，ロシアやポーランド，アメリカ，オーストラリア，フィリピン，韓国，日本など世界中の様々な国出身の教員による18学科500科目の授業が行われています。また，

ホーチミン市人文社会科学大学には日本語学科があり、日本に興味を持って勉強している学生もたくさんいます。2010年11月に広島大学ベトナムセンターをUSSH内に開設しました。

b) ホーチミンシティ

ベトナム戦争終結後、1975年に解放されるまでは首都「サイゴン」として栄えたベトナム最大の商業都市です。フランス植民地時代のコロニアル様式の建物に代わり現在は高層ビルが増えましたが、市場や裏通りには昔と変わらない街並みも残っています。通りやロータリーはバイクであふれ返っており、経済成長の熱気を肌で感じられる都市です。

## 6. 応募資格（選考基準）

- a) 広島大学に正規生として在籍する学部1年生（所属学部は問わない）
- b) 国際交流や留学に高い関心を持っており、参加目的が明確で且つ向上心に富んでいること
- c) 事前学習・現地研修・事後学習のすべてに参加し、真剣に取り組むことができること
- d) プログラム終了後、事業評価や広報活動に全面的に協力できること
- e) 応募者多数の場合は、日本国内で初等中等教育を受けた、海外経験の少ない者を優先する
- f) 英語だけで行われる授業を理解できる程度の英語力を有していること（第4回アメリカのみ）※  
**※第4回のみ、英語力を考慮して審査します。この点、STARTプログラムの他の回とは異なりま  
すのでご注意ください！**

## 7. 選考方法

応募者数の多少に関わらず、書類審査及び面接による選考を行う。

## 8. 募集から帰国までの予定

2011年	11月29日(火)～	募集開始
	12月2日(金)12:10-12:40	募集説明会開催
	12月5日(月)8:30～ 12月7日(水)17:00	応募期間(時間厳守)
	12月9日(金)17:00以降	書類審査結果発表
	12月12日(月), 13日(火)	面接審査(☞詳細はp.4)
	12月14日(水)正午まで	面接審査結果発表
	12月16日(金)18:00-20:30	第1回オリエンテーション[アメリカ・ベトナム合同] *参加者顔合わせ、今後の手続き説明など
	12月19日(月)18:15-20:00	海外渡航リスク管理セミナー
	12月20日(火)18:00-19:00	事前講義[アメリカ]
2012年	1月11日(水)	パスポートコピー提出〆切
	1月17日(火)18:00-20:30	第2回オリエンテーション(事前学習)[アメリカ]
	1月20日(金)18:00-20:30	第2回オリエンテーション(事前学習)[ベトナム]
	1月23日(月)18:00-19:30	事前講義[ベトナム]
	2月3日(金)18:00-20:30	第3回(出発前)オリエンテーション[アメリカ・ベトナム合同]
	2月18日(土)～3月4日(日)	渡航期間(成田空港集合・解散)[アメリカ]

2月29日(水)～3月13日(火)	渡航期間(関西国際空港集合・解散)[ベトナム]
3月28日(水)	事後研修[アメリカ]
3月29日(木)	事後研修[ベトナム]

**\*このプログラムの参加学生は、上記の行事すべてに参加できることが条件です。**

**\*上記の予定はやむを得ない状況などにより、予告なく変更されることがありますので、予めご了承ください。**

## 9. 応募方法

下記の書類をすべて揃えて、**2011年12月5日(月)8:30から12月7日(水)17:00までの間に、国際交流グループ留学担当(学生プラザ3F)へ提出**して下さい。これ以降の提出は一切受け付けません。なお、今回は、第4アメリカと第5回ベトナムの参加者の募集・選考を同時に行います。併願を可能としますが、**単願者および第一希望者を優先に**選考を行いますので、よく考えて応募して下さい。

提出書類：

(1) 第4回・第5回 START プログラム申込書(全項目記入のこと)

<第4回アメリカ希望者のみ>

(2) 過去2年以内に受験したTOEICのスコアレポートコピー(公式テストでもITPでもよい)

(3) TOEIC以外の英語力を証明するテストスコアレポート、合格証等のコピー(あれば)

(例) TOEFL(iBT, ITP), IELTS, 英検

### 参加申込書記入上の注意

- ローマ字氏名は、パスポート所有者はパスポートの記載と同じ綴りで記入して下さい。パスポートを所有していない人は、パスポートを申請する際に使用する綴りと同じものを記入して下さい。
- 写真は上半身脱帽で6カ月以内に撮影したものを、裏面に氏名を記載してから貼り付けてください。
- 国籍が多重の場合は全てを記載して下さい。
- 電話番号とメールアドレスは、必ず連絡のつくもの、毎日確認するものを記入して下さい。
- 保護者または保証人のE-mailアドレスは使用しているものがある場合のみ記入して下さい。
- 日中の連絡先は、緊急時に使用するものですので、必ず連絡のつく電話番号を記入して下さい。
- 渡航中の緊急連絡先は、保護者または保証人の連絡先、日中の連絡先と異なる場合のみ記入して下さい。
- 健康面などで特別なサポートが必要な場合は、健康状態の欄に出来るだけ具体的に記入して下さい。
- やむをえない事情による面接日時の希望等は、特記事項欄に記入して下さい。

## 10. 選考方法と結果の発表

a) 書類審査の結果は**2011年12月9日(金)17:00以降に「Myもみじ個人掲示」にてご連絡します**ので、各自で確認して下さい。万が一、2011年12月14日(月)9:00までに掲示が表示されない場合は、担当者にご連絡下さい。

b) 書類審査通過者は、グループ面接を行いますので、必ず出席して下さい。面接は下記の日程中、各グループ30分程度で行います。各自の面接時間は、書類審査の結果と一緒にご連絡します。**この面接に出席できない方は、参加することができませんので**ご注意下さい。

待機場所： 学生プラザ4階エレベーターホール

日 時： 2011年12月12日(月)18:00～20:30  
2011年12月13日(火)18:00～20:30 } 1グループ30分程度

面接の結果は 2011 年 12 月 14 日(水)正午までに「My もみじ個人掲示」にてご連絡します。

- c) 選考に合格した方は、必要書類の提出と参加費用の振り込みをもって正式に参加者として決定します。

## 11. その他注意事項

- a) 必ず保護者または保証人の方の同意を得てから申し込んで下さい。参加内定後に応募者および保護者より同意・誓約書を提出して頂きます。
- b) 2012 年 1 月 11 日 (水) までにパスポートのコピーが提出できない場合、参加できません。有効なパスポートをお持ちでない方は、余裕を持って申請手続きができるよう必要書類を準備しておいて下さい。パスポートの申請には、住民票、戸籍抄本などの準備に時間のかかる書類が必要です。また、申請から受領までに通常 1 週間程度（土日祝を除く）かかり、必ず申請者本人が受け取る必要があります。
- c) 参加者には全てのオリエンテーションとフォローアップへの出席が義務付けられていますので、予定を空けておいて下さい。オリエンテーションに欠席した方は参加を取り消す場合があります。
- d) 申請書の記載事項に変更があった場合には速やかに担当者に連絡して下さい。
- e) 自然災害、国際情勢や航空会社、研修先などの事情により急な中止ならびに変更が生じることがありますので、あらかじめご了承下さい。このプログラムに申し込みをした方には、国際交流グループからメールをお送りすることがあります。特に携帯メール受信に制限をかけている場合は、国際交流グループ (kokusai-ryugaku@office.hiroshima-u.ac.jp) と START プログラム担当 (start@hiroshima-u.ac.jp) からのメールを受信できるように、設定しておいて下さい。特に広大なメールを携帯に転送設定している人は注意して下さい。
- f) 参加者には緊急対策として、現地で使える携帯電話を各自で準備していただきます。
- g) 第 5 回ベトナムに参加される方は、参加が決まったら、大学の指定する病院で、指定された期間に 2 回、A 型肝炎の予防接種を受けて下さい。この予防接種費用は、大学が負担します。

## Q&A

Q. 英語力はどのくらい必要ですか？

A. 第 4 回アメリカについては、6.応募資格（選考基準）をご覧ください。第 5 回ベトナムについては、英語力の基準は特にありません。ただし、英語の授業を受けたり、現地の人々と交流したりする機会が多くありますので、英語や渡航先の現地語でコミュニケーションを取ろうとする意欲や積極性は求められます。

Q. START プログラムや他の留学プログラムに参加経験があっても申し込みできますか？

A. 第 3 回 START プログラムに参加した方は申し込みできません。その他のプログラムであれば申し込みできます。

Q. 外国籍の学生でも申し込めますか？

A. はい。国籍は問いません。ただし、応募者多数の場合、選考の際に、日本国外での滞在・就学経験がより少ない人を優先します。

Q. 少しでも海外渡航経験があると参加できませんか？

A. いいえ。短期間の修学旅行や家族旅行程度なら参加できる可能性は十分あります。逆に、海外渡航経験が全くない人でも、目標が明確でなければ参加できないこともあります。

Q. 申込書に記載する海外渡航経験に、海外旅行は含まれますか？

A. はい。海外旅行や留学、家族との移住など海外渡航歴を全て記載して下さい。広島大学のプログラムの場合は、プログラム名も記載して下さい。

Q. 参加が決定した後、途中で自己都合により参加を取り消した場合、キャンセル料が発生しますか？奨学金はどうなりますか？

A. 原則、2012年1月11日（水）以降にキャンセルした場合、返金されません。第4回アメリカの参加者で、ショートビジット奨学金振込み後にキャンセルをした場合は、全学返金していただきます（振込手数料はご負担ください）。

Q. 次点候補者（キャンセル待ち）の場合、いつまでに参加できるかどうか分かりますか？

A. キャンセルが出た場合は、2012年1月11日（水）までにご連絡します。

Q. このプログラムに参加したら、交換留学やHUSAのショートプログラムへの応募の際、優先順位が下がる可能性がありますか？

A. 原則として、STARTプログラムへの参加が他の留学プログラムへの妨げになることはありませんが、給付奨学金がつく短期（1学期未満）のプログラムの場合は、優先順位が下がる可能性があります。

Q. お小遣いはいくら持っていけばいいですか？

A. 個人差もありますし、レートにもよりますが、第4回アメリカは3-5万円程度、第5回ベトナムは2万円程度あればいいでしょう。滞在中の食費の一部もお小遣いの中から支払うことになるので、その費用とお土産代と考えて下さい。

Q. 第5回ベトナムに参加するための予防接種は指定病院で受けなければいけませんか？かかりつけの病院ではダメですか？

A. 指定以外の病院で受けても構いませんが、その場合は費用が自己負担になり、別途、証明書を提出していただく必要があります。

その他、東南アジアへの渡航に際してはB型肝炎、破傷風、狂犬病、日本脳炎の予防接種が推奨されています（厚生労働省）。心配な方は、任意・自己負担にて予防接種を受けて下さい。

<問合せ先>

広島大学平和・国際室 国際交流グループ

（学生プラザ3F） 担当：梅村，小倉

TEL:082-424-4346/4541 FAX:082-424-4545

E-mail: start@hiroshima-u.ac.jp